

令和5年度 第4回 若葉区民対話会

(若松町北部自治会)

令和6年2月3日(土)

〈次第〉

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 意見交換会

「地域の問題や課題」というテーマで意見交換を行った。

〈意見交換の概要〉

- 1 区長が若葉区でやりたいことは

区長)

- 防災対策課にいた際は、令和元年に発生した台風15号の対応などを経験したためそうした経験を活かし、「災害に強い若葉区」にしたい。
また、新型コロナウイルス対応の本部運営やワクチン接種なども経験したため、危機管理の経験を活かしたい。
- 若葉区で課題と感じているのはヤードの問題。90程度あるうちの60程度は若葉区にあり、騒音等の問題も発生している。千葉市はいち早く条例を作って規制しており、今後乱立するようなことはないと思うが、重要な問題と捉えている。

- 2 地域では高齢化が進んでおり、免許返納する人や都賀まで歩いて行く人もいる。鎌取や大宮のバス問題含めて前向きな話がない。コミュニティバスがある地域もあるようだが、今後の展望について

区長)

京葉線の問題のように交通事業者も人手不足などの課題を抱えている。高津戸でデマンドタクシーの実証実験が行われており好評。今後広がっていくかもしれない。一方で、運転手確保が必要な仕組みのため、限界もある。グリーンスローモビリティの実証実験も行われているが、これも運転手確保が必要で、いずれ限界が来るかもしれない。横芝光町で無人運転の取り組みをしている。いずれはそのような展開になっていくかもしれない。交通政策部門と適宜情報交換をして動向を注視していく。

- 3 グリーンスローモビリティ(20キロメートル未満で公道を走ることができる小型の電動車)の進捗はどうか。

区長) 桜木エリアでは、普及してきている様子。ただ、認知が広がるまでに時間がかかって大変だったと聞いている。

4 北部自治会も高齢化が進んでいると思うが、高齢者への対策は。

区長)

- 高齢により生活に支障が出てきた場合は、まずはあんしんケアセンターに相談してもらいたい。
- 我慢せずに介護認定を受けて必要なサービスを受けることを検討してほしい。

5 少子化も進んでいる。子どもなど、弱者への対策は。

区長)「弱者」については幅広いため、また別の形で考えを示したい。

6 台風など想定外の事態への対策は

区長)

- まずは耐震基準の改訂前に建築された家は耐震診断や耐震補強をしてもらいたい。強い揺れだと柱ごと抜けて崩れる恐れがある。
- 能登もそうだが、避難所よりも在宅避難が良い。食料などは避難所などを拠点に配るが、家まで届けなければならない。届ける役割を自治会に担ってもらえると助かる。

7 目の前の道路の下水道。かつては畑が多く水を吸っていたが、なくなった。冠水してしまう。開発が進むとさらにひどくなるのでは。下水道への対策は。

区長) 雨水対策は担当部署が調整池の整備など動いているが、若松の対応方針について確認し、会長に回答する。

8 家の近くのミラーにトラックがぶつかってよく曲がる。ポールは道路の端にあるがミラー部分が迫り出している。

区長) まずは現場を確認したいため、改めて具体的な場所を教えてください。

9 家畜市場方面から中広踏切を渡るまでの 500m くらい。制限も標識もない。移動交番にも相談したがつけてもらえない。通学路だがグリーンゾーンにもなっておらず、「速度落とせ」のメッセージだけ。御成街道が混むため抜け道になっており、事故が多い。

区長) まずは現場を確認したいため、改めて具体的な場所を教えてください。

10 中広踏切からサンドラッグに抜ける道路は通行量が多いが道が狭い。どうにかできないか。

区長) まずは現場を確認したいため、改めて具体的な場所を教えてください。

- 1 1 若松町公園に木の実多い。トゲトゲしていて危険。子どもが怪我したこともある。掃除したこともあ
るがすぐに増える。公園事務所に話したりマイシティレポートでもあげたりしたが対応してもらえない。

区長) 若葉公園緑地事務所に情報を共有し、改善できるように促してみる。

- 1 2 神戸で震災を体験し、水の確保の重要性感じた。大量の水確保をお願いしたい。

区長) 災害備蓄がある他、学校などには貯水槽があり、今はそこに蛇口をつけて水を出
せるようになった。給水車も以前は1台だけであったが2台体制になった。少し
ずつ備えを充実させたい。

- 1 3 災害時、ブルーシート張りは素人ではできない。専門的な知識を持つ業者との体制づくりをして
ほしい。

区長) 災害時は業者も引く手数多。どうしても待ってもらう時間が生じてしまうことを
ご理解いただきたい。

- 1 4 加曾利貝塚が有効活用されていないのでは。もっと観光などの面で PR してほしい。無料とい
うのももったいない。

区長) 加曾利貝塚は大規模なリニューアルを控えている。リニューアルにあたって、料
金を含めて教育委員会が検討しているはず。まだ結果をお示しできないが、動向
を見ていただきたい。

- 1 5 空き家の問題 区長の考えは

区長) 区役所に相談が増えている。相談がきたものは、まずは職員が現地調査に行き、法務
局で持ち主を特定し、文書を出して改善を求める流れ。
何度文書を出しても対応してくれず未解決の案件も増える中、新規の相談も増え、な
かなか職員の手が回らなくなっている。現地調査だけでも外部委託にできないかなど
対策を考えている。
個人の財産のため、抜本的な法改正がないかぎり、すぐに直接的な対応が取れる案件
ではないため、時間がかかるのが現状。全国的に同じ状況だと思う。